

豊玉中だより

教育目標
心身ともに健康で自主的に努力する誠実な人となることをめざす
1 誠実 2 敬愛 3 努力

練馬区立豊玉中学校
校長 栗原 満
〔平成31年2月7日〕

e-mail
info@toyotama-j.nerima-tky.ed.jp

寒い2月から暖かな春に

校長 栗原 満

東京では、1月に雨がほとんど降らず、湿度も20%前後でとても乾燥していました。1月31日（金）に久しぶりの雨が降りました。まだ乾燥しているので、各地で火事が多発しています。また、寒波が日本列島を被い、大雪になっている地域もあります。特に、日本海側を中心に豪雪により鉄道や道路など交通機関がマヒし、各地で今冬最低気温を観測しています。

冬本番ともいえる最近の冷え込みです。東京は2月に入り暖かくなってきましたが、週末にはまた10℃以下になりそうです。

今年、全国でインフルエンザが大流行しています。現在、練馬区内の小・中学校でも学年・学級閉鎖のところがあります。本校でも、インフルエンザや感染性胃腸炎（ノロウイルス）で数名の生徒が欠席しています。3年生は受験が続きます。2年生は2月13日（水）から武石スキー移動教室が実施されます。学校では「うがい・手洗い」の励行、そして休み時間等での教室の換気を指導しております。ご家庭でも健康管理に充分ご注意くださいと思います。

さて、2月のことを昔の人は「如月」といいました。「着物をさらに着る」ほど2月は寒いということから「きさらぎ」なのです。しかし、おかしいなと思うのです。「着物をさらに着る」寒さの2月なのに、2月3日（日）は「節分」でした。2月4日（月）は、「立春」（今日から春です。）というのですから。本で調べてみると、立春は冬至と春分の間で一番気温が下がるころだそうですが、2月4日（月）ごろからだんだん暖かくなってくるようで、春が立ってくる「立春」と名付けたそうです。

日本では本来は冬の気候の特徴として使われた「三寒四温」は冬季に寒い日が3日ほど続くと、そのあと4日ほど温暖な日が続き、また寒くなるというように7日周期で寒暖が繰り返される現象です。一般に寒い日は晴れで、暖かい日は天気が悪くなります。春先に使われる言葉です。昔の人が、毎日毎日寒いけれど、少しずつ2月に入ってから、暖かくなるのを楽しみにしていたのがよくわかります。

3年生は、すでに都立推薦入試が終わり、これから東京の私立入試があります。都立の一般入試は2月22日（金）です。多くの生徒はこれからの入学試験を頑張らなければなりません。試験というものはとても厳しいものです。願書の提出や、発表を見に行くことも、自分一人で心を強くもって行動しなければなりません。この厳しい状況の中で、精一杯頑張ることは、生徒の皆さんの心をたくましく成長させると 생각합니다。寒さももう少しです。厳しい寒さの中ですが、体調を崩さず精一杯力を発揮してほしいと思っています。



小中交流あいさつ運動
(1月15日～18日実施)

2年上級学校訪問

1月17日(木)

2学年では、上級学校についての理解を深め、これからの進路を具体的に考えるきっかけとするために、上級学校訪問を実施しました。

高校生の活気あふれる姿を見て、高校に興味をもつことや、実際に行くことで、インターネットで調べることができないようなこと、例えば、生徒の挨拶の様子等を見ることができたり、高校の具体的な学習内容を知ることができたりしたようです。

これからの進路選択のために、学校を実際に見ることがどれだけ大切かを理解したと思います。3年生になって、上級学校の学校説明会や体験授業、文化祭等に、積極的に参加してくれることを期待しています。

1年職場訪問

1月24日(木)

1学年では、実社会の活動に触れる体験をすることで、望ましい職業観を育てるために、地域の事業所・会社などを実際に訪問しました。

冬休みの宿題として各自が考えてきた質問を班ごとに検討して、訪問前に質問事項を決定しました。訪問当日は、その質問を事業所の方に答えていただいたり、事業所によっては見学や簡単な体験をさせていただいたりした班もありました。この経験を2年の職場体験につなげてほしいと願います。

練馬警察署	中村南スポーツ交流センター
練馬図書館	はつらつセンター豊玉
練馬郵便局	渋谷園芸
練馬消防署	豊玉南しあわせの里
中村児童館	丸十ベーカリー
練馬二葉保育園	日本旅行練馬区役所内
豊玉第四保育園	ライフココネリ練馬駅前店
徳田保育園	西友豊玉南店
総合東京病院	タウンドイト豊玉中店

お世話になった18の事業所

明るい学校生活を送ってほしい

今週は、今年度第3回目の「友達との関わり」について、生徒たちがどのように考えているか、アンケート調査を行いました。

人は皆違います。違っているからこそすばらしいのですが、その違いを尊いものと考えられないとき、自分の感覚だけで対応してしまい、相手を大きく傷つけてしまうことがあります。

それぞれの人には受け取り方に違いがあることを理解した上で、もし誰かを傷つけてしまったときには、反省できることが大切だと思います。また、そうできることが「思いやりがある」ことにもつながります。

アンケートの内容によって生徒たちと相談しながら、「友達との関わり」で困っている生徒が1人もいなくなるまで対応していきます。

★練馬区教育委員会 児童生徒表彰 受賞者(1月17日)

3年A組	利倉康生	硬式野球
3年C組	松原楓	珠算(英語読み上げ)
1年A組	川島莉子	フィギュアスケート



2月の主な行事

2月1日(土)	青少年育成第一地区委員会「意見発表会」		
2月9日(土)	入学準備説明会	2月13~16日	2年スキー移動教室(武石)
2月10日(日)	標準服採寸・体育着販売	2月25~27日	3学期末考査